

医療福祉部会 平成23年度実績に係る自己評定一覧表

○医薬品医療機器総合機構

評価項目	自己評定	22年度の評定結果
1. 目標管理による業務運営・トップマネジメント	A	A
2. 審査機関の設置による透明性の確保	A	A
3. 各種経費節減	S	S
4. 拠出金の徴収及び管理	A	A
5. 相談体制の整備、業務内容の公表等	A	A
6. 救済制度の情報提供、相談体制の充実	A	A
7. 業務の迅速な処理及び体制整備	A	A
8. 部門間の連携及び保健福祉事業の実施	A	A
9. スモン患者及び血液製剤によるHIV感染者等に対する受託支払業務等の実施	A	A
10. 業務の迅速な処理及び体制整備(医薬品)	S	S
11. 業務の迅速な処理及び体制整備(医療機器)	A	A
12. 業務の迅速な処理及び体制整備(各種調査)	A	A
13. 審査等業務及び安全業務の信頼性の向上	A	A
14. 副作用・不具合情報収集の強化並びに整理及び評価分析の体系化	A	A
15. 企業・医療関係者への安全性情報の提供とフォローアップ	A	A
16. 患者、一般消費者への安全性情報の提供	A	A
17. 予算、収支計画及び資金計画	A	A
18. 人事に関する事項及びセキュリティの確保	A	A

○福祉医療機構

評価項目	自己評定	22年度の評定結果
1. 効率的かつ効果的な業務運営体制の整備	S	S
2. 業務管理(リスク管理)の充実	S	S
3. 業務・システムの効率化と情報化の推進	A	A
4. 経費の節減	A	A
5. 福祉医療貸付事業(福祉貸付事業)	S	S
6. 福祉医療貸付事業(医療貸付事業)	S	S
7. 福祉医療貸付事業(債権管理)	B	B
8. 福祉医療経営指導事業	A	A
9. 社会福祉振興助成事業	A	A
10. 退職手当共済事業	S	S
11. 心身障害者扶養保険事業	B	B
12. 福祉保健医療情報サービス事業(WAMNET事業)	A	A
13. 年金担保貸付事業及び労災年金担保貸付事業	A	A
14. 承継年金住宅融資等債権管理回収業務及び承継教育資金貸付けあっせん業務	A	A
15. 財務内容の改善に関する事項	A	A
16. 人事に関する事項	A	A

○国立重度知的障害者総合施設のぞみの園

評価項目	自己評定	22年度の評定結果
1. 効率的な業務運営体制の確立(組織体制・人件費改革・人事配置)	A	A
2. 効率的な業務運営体制の確立(内部統制・ガバナンス強化への取組)	A	B
3. 効率的な業務運営体制の確立(業務運営の効率化に伴う経費節減)	A	A
4. 効率的かつ効果的な施設・設備の利用	A	A
5. 合理化の推進(随意契約見直し計画の実施、一般競争入札等)	A	A
6. サービスその他の業務の質の向上(自立支援のための取組(数値による評価))	S	S
7. サービスその他の業務の質の向上(自立支援のための取組(プロセス(本人支援)による評価))	S	S
8. サービスその他の業務の質の向上(自立支援のための取組(プロセス(環境整備)による評価))	A	S
9. サービスその他の業務の質の向上(自立支援のための取組(行動障害等に対する支援・情報提供))	S	S
10. サービスその他の業務の質の向上(調査・研究の実施)	A	A
11. サービスその他の業務の質の向上(調査・研究成果の普及・活用)	A	A
12. サービスその他の業務の質の向上(養成・研修の実施)	A	A
13. サービスその他の業務の質の向上(援助・助言の実施)	A	A
14. サービスその他の業務の質の向上(その他の業務(附帯業務)の実施)	A	A
15. サービスその他の業務の質の向上(第三者から意見等を聴取する場の確保)	B	B
16. 予算、収支計画及び資金計画	A	A
17. 職員の人事に関する計画	A	A
18. 施設・設備に関する計画	A	B